

# 令和6年度ホタテガイ採苗情報（第2報）

令和6年4月12日

発行：岩手県水産技術センター

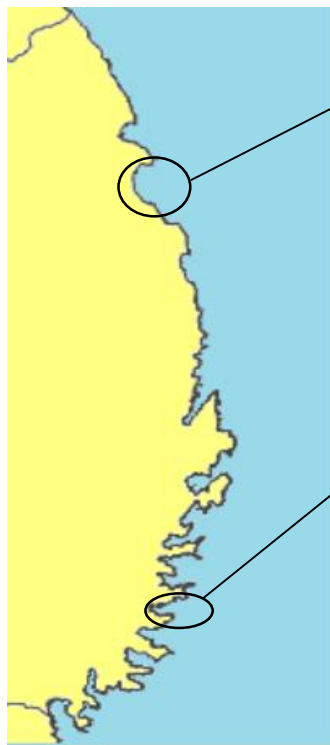
協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
関係漁業協同組合



前回（4/3）調査時よりも小型ラーバの出現数は増加していますが、付着はまだ見られていません。

## < 調査結果の概要 >

- 4月11日の唐丹湾の10m深水温は15.1℃、透明度は11mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが33個/m<sup>3</sup>出現しました。200μm以上の大型のラーバは見られませんでした。
- その他のラーバ出現数は、ムラサキガイが17個/m<sup>3</sup>、キヌマトイガイが15個/m<sup>3</sup>、エゾシカゲガイが16個/m<sup>3</sup>でした。
- 陸奥湾のラーバ出現数は例年に比べてかなり少なく、付着稚貝もほとんど見られていない状況です。分散投入できるように、引き続き採苗器の準備を進めてください。



野田 4/3 8.8℃  
13個/m<sup>3</sup>、0個/m<sup>3</sup>

唐丹 4/11 15.1℃  
33個/m<sup>3</sup>、0個/m<sup>3</sup>  
4/3~4/11 0個/袋

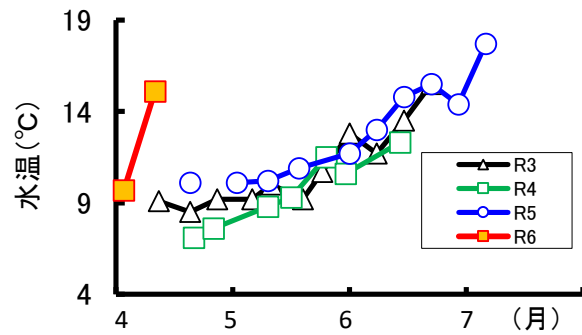


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

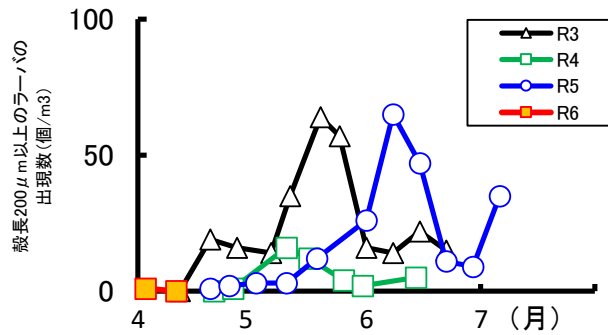


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

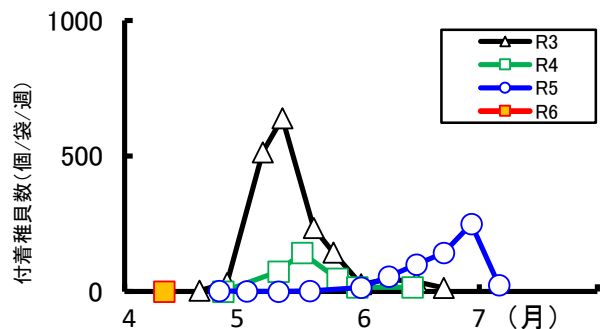


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数

調査点 調査日 水深10m層水温  
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)  
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果  
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、4月18日頃に  
発行する予定です。